



2023 学びの丘学園

第5号

10月13日発行

おかのうえのぼくら

文責: 学びの丘学園コーディネーター 上野陽二

小・中連携あいさつ運動（中学校生徒会・小学校児童会）8/30～9/1

残暑厳しい二学期のスタートとなりました。1学期の子ども会議（自小・自南小の児童会と自中の生徒会の協働による）で決定した挨拶運動を3日間に渡り実施しました。早朝とはいえ、肌を突き刺すような日差しでしたが、時折吹く涼風に心も癒され気持ちもシャキッとなりました。子どもたちは元気に挨拶に取り組んでいました。



南小正門



生徒会長のあいさつ(写真右)「流石お手本」



自由ヶ丘西銀前



9/9（土）防災訓練実施

学園では、9月9日（土）の宗像市の「防災の日」に合わせて防災訓練を実施しました。「防災の日」は1923年の関東大震災が起きた日に由来し、毎年9月1日とされています。その後ものが国では、1995年（平成7年）1月17日、阪神淡路大震災。2011年3月9日に発生した三陸沖地震。2日後、3月11日14時46分18秒に発生した東北地方太平洋沖地震では、未曾有（一度も起きていなかったような珍しい事態）の被害受け防災の大切がより叫ばれるようになりました。まさしく過去に学び、被害を最小限に留めることが望まれています。



自南小：校長先生への人数報告



自小：防災の授業



自中：校長先生の話



南小：体育館での引き渡し訓練



自小：教室前での引き渡し訓練



自中：運動場への避難

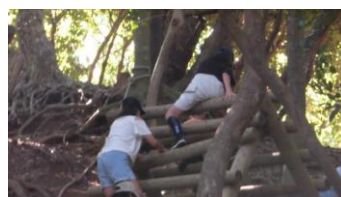
9/7（木） 4年生の交流（自小・南小連携）と南小4年生のなか森での活動



挨拶の交換 ・ 自己紹介



自由ヶ丘小4年生と自由ヶ丘南小4年生が、今年度2回目の交流会を実施しました。将来、中学校で一緒に生活することになります。これを機会に、リモート学習やリモート会議などで繋がりをつくって欲しいと願っています。



短い時間でしたが、なか森で思っきり活動していました



南小4年生は遠足以来のなか森訪問活動。自分の学校になか森があったら？と思った児童もいたのではないのでしょうか。

9/20 第3回 学園運営協議会

福岡教育大学伊藤教授の講話より

1. 学園運営協議会が、「生きがい、やりがい」自分の場所づくりを考える場所である。

2. 大人と子どもが対話する場所を



学び甲斐部会

『「子ども地域」をつなぐ』

1. 学びの丘学園地域サポーター制度を運営するための組織体制づくり
2. ボランティアの依頼 → 募集 → 集約 → 連絡等が円滑になるための組織づくり
3. ボランティア募集のポスターをわかりやすく柔らかい言葉で表現するように工夫



過し甲斐部会

『つながりをつくるための「つなぐ」』

1. 10月27日、中学生に居場所づくりについてのアピールを行う
2. 思春期の保護者向けの子育てサロンを実施する



働き甲斐部会

『「おかげさま」でつながる学びの丘』

1. イベント時には、自由ヶ丘小学校・自由ヶ丘南小学校の校区制をなくしたい
※ルール作りの検討を
2. ボランティアポイントカードを作成し、ボランティア活動に意欲をもたせたい